



この人に聞く

No.156

Spotlight

「お母さんたちの居場所を作りたい」

千田 優子さん(相去町)

千田さんは、助産師として、また、手しごと・お人形教室の講師として活動しています。

東京で助産師として勤務していましたが、結婚を機に北上市に帰郷。その後、母となりましたが、2005年に近隣地域の総合病院の産婦人科が廃止されるなど、赤ちゃんを産める場所がどんどん減少していることに危機感を持ち、仲間たちと一緒に産や地域医療を考える活動を始めました。活動の一つとして、地域の中で気軽に助産師と話せる場を作ろうと、子育てサロンをスタート。同サロンは、市が本年度から開始した産前産後サポート事業「まんまるお月さまー北上まんまるサロン」(NPO法人まんまるママいわ

てが受託)の前身です。

「産後は8割の人がうつのような症状になるんです」と語る千田さん。以前の子育て環境と違い、ネットの情報に振り回されたり、核家族化が進み、気軽に相談ができなかつたりすることもお母さんたちの精神的な負担を増やしているのだそうです。「キラキラしているように見えて、実はみんなそれぞれ悩んでいるんですよ」と話します。

千田さんは助産師として勤務・活動する傍ら、自宅横に開いた「アトリエ・たね」でワークショップを行っています。羊毛など天然素材で作る人形作りや食の話などをしながら、お母さんたちの息抜きの場所を作り、6人の子を持つお母さんである自身の経験や、助産師としての観点からアドバイスなどもしています。

活動の中で印象に残っていることは、最初は思いつめた表情だったお母さんたちの表情が、会う度にやわらかく変わっていました。今後の目標を伺うと、「北上市が子どもを産み育てたいと思えるまになるよう、お母さんたちの安心できる居場所を作り、支えていきたいです」と笑顔で話していました。

どんなクラス？

あいさつの元気がいいクラス(唯、光希)
困っている人に声をかけあうクラス(瑞稀)
みんな優しくて思いやりがあるクラス(穂香、里桜、紗優)
みんな笑顔で仲良く遊ぶクラス(晴琉)
しっかり勉強して、元気に遊ぶクラス(晃太)

担任 小田島先生からのメッセージ
元気いっぱい、笑顔いっぱいの皆さんから、いつもパワーをもらっています。今年一年何事にもチャレンジし、自分の可能性を広げてほしいな。一緒に成長していこう!

5月のクラス 南小学校3年2組



5月のアーティスト

みんな

川村 光路くん
江釣子保育園 6歳



保育園のお庭で、みんなと鬼ごっこをして遊んでいたよ。鬼に捕まらないように逃げたんだ。とっても楽しかった！



北上中学校3年

春風よ僕の心を温めて
八重櫻
優成

起きてしまうまだねてたいのにせ
ミの声

新学期蝶々結び固くして
玉田

春色の道の上には夢が舞う
阿部
歩夢

果奈

No.218



みんなの詩歌

おらほの愛どる



川上 結生ちゃん(左)翔平くん(右)
平成28年10月12日生まれ 平成31年1月28日生まれ
(中野町)



伊藤 凜ちゃん
平成29年9月30日生まれ
(大堤東)

「おらほの愛どる」に登場いただける市内にお住まいの就学前のお子さんを募集中！ 内名前・生年月日・お子さんへのメッセー
ジ(40字以内)・住所・電話番号・保護者名前
を添えて、都市プロモーション課まで！



活発なお姉ちゃんを見て、笑うようになった弟くん☆
2人ともすくすく育ってね!!

少しやんちゃな凛♡
これからも元気いっぱい素直に
育ってね♪